

第 18 回 九段小学校・幼稚園施設整備検討協議会 議事要旨

日 時:令和元年 6 月 12 日(木)
午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分
場 所:九段小学校 3F ランチルーム
出席状況:出席委員 16 名 欠席委員 9 名
事 務 局:子ども施設課

1. 九段小学校・幼稚園 新校舎について

【説明の概要】(子ども施設課長、九段小校長、施設経営課長、(株)久米設計)

(1)改修・改善事項について

新校舎の竣工以後に、以下の改修・改善を行った。

- ・地下体育館にアンテナを設置し、docomo、au、SoftBank の携帯電話が通じるようにした。
- ・階段に安全対策のネットを設置した。
- ・音楽室の鏡に飛散防止フィルムを貼付し、ロールスクリーンを設置した。
- ・校庭の水飲み場を撤去し、ウォータークーラーを設置した。
- ・幼稚園の窓・扉に指はさみ防止器具を設置した。
- ・幼稚園の砂場を拡張した。

(2)プール温度対策について

昨年の猛暑を受けて、プール内の温度・湿度を計測し、対策を検討している。現在考えている対策案は下記のとおり。

- ・トップライト下に遮熱膜を張り、日射遮蔽(実施済み)
- ・窓の開放制限を解除
- ・エア搬送ファンで強制換気

2. その他(質疑応答)

坂口委員:説明のあったプールの温度対策案はすでに実施済みなのか。これから実施するのか。

加島課長:遮熱膜は実施済み。他 2 点は工事を伴うため、今年度のプール利用には間に合わない
ので、来年度のプール利用までに実施する予定である。

相(昌孝)員:プールにエアコンは設置できないのか。

加島課長:空間の容積が大きいので、相当容量の大きなエアコンを設置しなければならず、室外機
等を置くスペースがすでにない。

相(昌孝)員:プールの水温のデータは取らないのか。30℃以上の水温だと熱中症の危険性があると聞
いている。

小池課長:水温の設定は加温は可能。加温しなければ水道の温度である 22℃の水が出る。

田中会長:外気が 35℃以上になった場合、プールの利用は難しいのか。

加島課長:基本的にエアコンを入れなければ外気より室温が下がることはない。現状は外気より室温
が高くなってしまっているため、それを外気と同等にする対策を実施する予定である。

深井委員:子ども達がプールを利用している間はプールの水は循環しているのか。

小池課長:排水をしながら水道水を給水し、水温を水道水の温度と同等に保つようにする。

坂口委員:ずっと新しい水を給水し続けるとなると、水道代が非常にかかるのではないのか。

加島課長:どこのプールでも日射が当たれば水温が上昇するので、水温を調整するためには水を加えるしかない。加温装置が付いているので、少し寒い時期でも加温してプールを実施することは可能である。

田中会長:通常プールでは温める方に気を遣うことが多い。温度を下げるためには水道水を加えるしかない。残り2つの対策も早急に実施してほしい。

小野寺委員:外気温と室温にそれほど差が無いように見えるが、それで使えないようなことになるのか。

杉田委員:外のプールならば風が当たったりもするが、換気があるといっても室内だと暑いと思うので、室温を下げた方が良いと思う。

相(昌)頼:もし熱中症の子が出た場合、なぜエアコンをつけなかったのかという話になる可能性がある。

杉田委員:エアコンが設置できなくても、冷風機やスポットクーラーは設置できないのか。

杉本委員:水を循環させるということだが、多人数が入ることによって人の体温で水温が上がることもあるのではないのか。

加島課長:水道水を加えて循環させることで水温を下げられるはずである。

小野寺委員:衛生面での問題はないのか。

坂口委員:シミュレーションでは監視室周囲の気温が高くなっているが、監視室は暑くても問題ないのか。

加島課長:監視室内にはエアコンが入っている。

宇田川委員:温度だけではなく湿度も重要である。除湿する方法は何か考えられないか。窓の開放制限を解除することによって湿度対策にもなるのか。

相(昌)頼:子どもたちの身に事故等が起こることが一番避けたい。専門家にデータを見せて、医学的にどうなのかということ判断してもらった方が良いのではないのか。

坂口委員:残り2つの対策については今年の夏には出来ないという話だが、工事するたびにプールが使えなくなるということもあるので、根本的な解決になるものを一度でやった方が良いのではないのか。

加島課長:容量の関係があるので全体の室温を下げるエアコンを設置するのは難しいが、少しでも室温を下げられるように容量の小さいエアコンを設置することも検討していく。今回提案した対策も有効なので、これはこれで実施していく。

中村校長:水泳指導は10時間を目途に実施していくので、今年度は気候を見て実施時期を検討しながら実施していくつもりである。

村木部長:いただいたご意見を踏まえながら、技術的な部分も勘案し、可能なものは随時対応していく。今年度については学校で対応してもらってプールを実施していく。

相(昌)頼:エアコン設置をなんとか検討してもらいたい。PTA に対しての説明はどのように行っていけばよいか。

村木部長:PTA の会合があれば区が伺って説明させていただきたい。

田中会長:今日のご意見を十分に受け止めていただいて、今後の対応を検討してもらいたい。

以上